

8 / 19 校長室より 72

「中学時代の思い出は?」と聞かれて
思い出されることは、そう多くはありません。

ただ、担任の先生からのある言葉は、いまだに忘れ
られません。

それは、クラスメイトが2日続けて休んだ日の
自分の日記に書いてあった先生のコメント。

「なぜ、休んでいる〇〇さんのことが、一言も日記
に触れられていないのか」

私にとって、ハッとさせられる言葉でした。

そして、その日から、日記
を書く視点が、少し変わった
ことを覚えています。

中学時代の日記帳は、自分
の成長の足跡となりました。

